



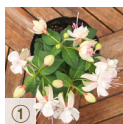
フクシアを使ったホワイトウォールハンギング



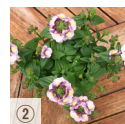
ラタンウォールハンギングバスケットS

2019.3.16

〈使用する苗〉



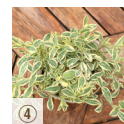
① フクシア(白茶)



② ネメシア(パープル系)



③ リトルスノーキー

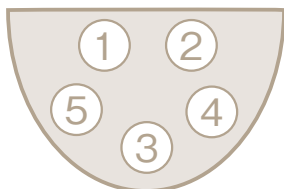


④ シレネ・ユニフローラ



⑤ ラミウム

〈苗の配置図〉



①②を背面、③④⑤を手前に配置する。

STEP1



～苗の準備～

仕上がりをイメージしながら、バスケットに入れる苗の配置を決める。
(苗の配置図を参考に)

STEP2



～バスケットの準備～

水で戻した水苔をバスケットの底に敷く。その上に土を入れ(バスケットの六分目まで)、最後に元肥を適量播く。

STEP3



～植え込み(1)～

植え込む前に株元の葉と、土の肩と底を適量取り除く。
(葉が多すぎると蒸れる原因になるので、株元付近の周囲1cm程度の下葉を取る)

STEP4



～植え込み(2)～

③④⑤は少し外側に垂らすように角度をつけて植え込むと動きが出る。(植え込む順番は苗の番号順)

STEP5



～土入れ～

すべての苗を植え込んだ後、バスケットの苗と苗の間に隙間ができないよう土を入れる。
※苗と苗の間に土を入れるのを忘れずに。

STEP6



～水苔入れ～

水で戻した水苔を棒状に伸ばして、バスケットの外側に入れる。
※水苔は苗と苗の間には入れない。

STEP7



～仕上げ～

やさしい水量で植物に付いた土を落とし、バスケットから水が流れ出るまで水をかけて出来上がり。